

# まもる通信



活力ある地域社会と人のふれあい  
ともにいっしょに

vol.4  
2010.1



寺田守 後援会だより  
発行:寺田守後援会  
会長 鈴木昌二  
袋井市久能1810-11  
TEL: (44) 1351  
✉ mamorut@yr.tnc.ne.jp

皆様お健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年4月の市議会議員選挙におきまして、お陰さまで私、市議会に送っていただきました。これも一重に皆様方のご支援の賜物と、改めて感謝申し上げます次第です。

振り返ってみれば昨年は、政治の世界でも大きな変化があった年でありました。そして今なお確かな道を求めて模索が続いています。これは「成長社会から成熟社会へ」と言われるように、社会の大きな変化が背景にあるように思います。この変化を如何に捉え、より良い方向に導いていくのか、地方の自治体でも問われるところです。

市の財政も税収の厳しい見通しが予想されています。しかし福祉、医療、介護など、当面する課題に手を抜くわけ



明けましておめでとーございませぬ。

平成二十二年元旦



には行きませぬ。また教育、産業、環境と言った将来への備えもしっかりしていかなくてはなりません。こうした中では行政任せではなく、「人、もの、金」といった大切な資源を如何に有効に使うのか、みんなの知恵が必要になってくるものと思います。

成熟社会では「地域の力」が大切になる社会とも言われています。安心と希望の持てる社会のために、皆様とともに取り組んで行きたいと思っておりますので、何卒今後とも宜しくご支援のほどお願い申し上げます。

末尾になりましたが、皆様様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

平成 22 年 1 月 1 日

市議会議員 寺田守

## ◆市内の主な建設事業

### 【平成 21 年度】

メロープラザ建設事業 平成 22 年 3 月竣工  
山梨幼稚園建設事業 平成 22 年 3 月竣工⇒4 月開園  
久野城址整備事業 平成 22 年 3 月完了

### 【平成 22 年度】

(仮称) 余熱利用施設建設事業 平成 23 年 3 月竣工  
(仮称) 愛野幼保園 平成 23 年 3 月竣工⇒4 月開園  
(仮称) 近藤記念館 平成 22 年度完成  
(仮称) 袋井警察署庁舎等建設工事 平成 23 年 1 月竣工

### 【平成 23 年度】

袋井北小学校プール改築 平成 23 年度プール授業前完成  
(仮称) 市中央部保育所新設事業 平成 23 年度竣工  
(仮称) 大日ほたるの里公園整備事業 平成 23 年度完成

### 【平成 24 年度】

掛川・袋井市民病院建設事業 平成 24 年 3 月完成⇒4 月開院



▲竣工目指して建設が進む市南部の拠点メロープラザ。今年 5 月には落成式と合わせ市制施行 5 周年の記念式典が開催される予定になっている。

## 11月臨時議会、12月定例議会報告から

12月定例議会が、12月1日から22日までの会期で開催され、議第102号から117号の議案が審議され可決されました。なお、これに先立ち11月24日臨時議会が開催され、議第97号から101号の議案が可決されました。

### ◎水道料金の改定

市の水道料金が改定され、来年4月から新料金に移行することになりました。今回の改訂の目的は、①旧浅羽、旧袋井、簡易水道と3つになっている料金体系を統一すること ②今年度から赤字が予想される水道事業収支を改善させるため平均8.3%の料金値上げをすること、が主な内容となっています。

これにより水道料金は、口径13mm30m<sup>3</sup>/2ヶ月世帯の料金が3,290円となり、旧袋井で510円、旧浅羽で240円、簡易水道で1,250円の値上げとなります。

今回の値上げの1つには、遠州広域水道(太田川系)の給水開始に伴う契約水量の段階的増量があり、平成20年度と比較すると6年後には約2億1400万円の受水費の増加が予定されています。

なお、値上げになるところは、3年間段階的に調整して値上げする激変緩和の措置がとられます。

### ◎屋外広告物条例の制定

これまで屋外広告物条例は、県の条例としてその下で規制を受けていましたが、今回、県下では静岡市、浜松市、熱海市に続いて4番目に市の条例として制定することになりました。今回の条例の制定には、市の「健康文化都市、農ある風景」にふさわしい景観を維持し、まちの発展と調和させて行くことがあります。

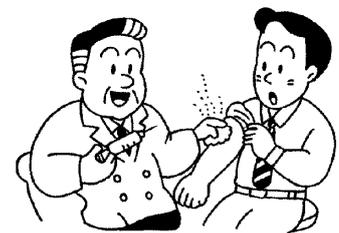
9月議会で袋井市景観条例が制定されましたが、この条例と共に今年4月から施行されることとなります。

この条例では、主要道路、鉄道などを軸として規制地域が設けられ、特別規制地域(第1種、2種)、普通規制地域(第1種、2種)で広告物の大きさ、色彩などが制限され、違反した場合は罰則も適用されることとなります。

### ◎新型インフルエンザの ワクチン接種

当市の新型インフルエンザの発生者が12月4日現在、累計で1,307人となり、学年閉鎖が6、学級閉鎖が13となり、更なる流行が危惧されています。これをうけ医療従事者、及び感染した場合に重症化しやすい方を対象にワクチンの接種が始まりました。計画では、接種の優先順位は順に、医療従事者、妊婦・基礎疾患患者、幼児・小学1～3年、1歳未満児の保護者・小学4～6年、中高生・高齢者となっております。

議会では、生活保護世帯、市民税非課税世帯を対象とする接種費用の助成額1,600万円を補正予算で決議しました。



## 一般質問より



### ◎生活道路の整備について

**問** 「道路整備10ヶ年計画」では主要道路については整備計画がありますが、生活道路については計画がありません。地域によ

っては緊急車両の進入が困難で、防災上問題のある地域があり、改善が必要です。

**答：原田市長** 生活道路の拡幅・整備については、地元要望、必要性、緊急性などを判断し進めています。市は「協働によるみちづくり事業」を提案していますが、改善が必要な4m未満の道路が約340kmと非常に長いこと、建物が隣接しており多額の費用が掛かること、また地権者の同意など多くの問題があります。市は地域と協力しながら地域の実情に合った整備計画を今後とも支援していきます。



▲火災に備えて待機するタンク車（袋井消防署）

### ◎地震教育について

**問** 東南海地震で当市は最大の被害を受け、多くの児童生徒が亡くなりました。しかし65年の歳月が経ち記憶の風化が心配されます。東海地震が危惧される中、学校教育の中で過去の震災体験を伝えていくことは、防災意識を高めて行く上でも大切と思いますがどのような取り組みがなされているのでしょうか。

**答：小林教育長** 最大の被害があった西小学校では、この日を「防災の日」と定め震災体験者の話を聞く授業をしています。他の学校でも様々な取り組みがなされています。教育委員会では昨年、道徳補助資料集「ふるさと袋井に生きる」の中で地震の回想録を掲載しました。自分たちの学校や身近に起きた出来事を通して、実感を伴った教育をすることは大切です。「命を大切に作る心」を育むとともに、子供たちが「自分はどうかあるべきか」と考える機会を大切に参ります。

▼東南海地震の慰霊碑（北小）



▲市川和子さんが出版された絵本「八歳の記録」

◀震災体験者の話を聞く授業風景（12月7日西小）

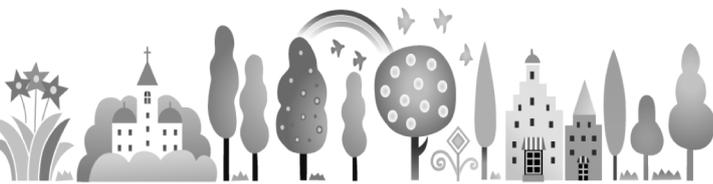
### ◆「協働のみちづくり事業」とは◆

この事業は、生活道路の整備を効率的・効果的に進めるため市が提唱しているものです。事業では、まず自治会からの要望を受け、現地調査に入ります。この調査では必要性・重要性・効率性

などの「評価基準」に従って1次評価を行います。次に、地域の協力、他事行との関連、地域バランスなどを考慮し2次評価を行います。こうした各段階を経て予算付けへと進むことになります。

☺みんなの力で住み良いまちをつくろう

# まちがどウォッチング



## 袋井ブランド米「龍の瞳」食味全国2位

11月28日山形県のJA庄内が開催する「あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト」で鈴木勝さんの「龍の瞳」が、新潟をはじめ全国から出品された351点の中から選ばれ、見事2位を受賞しました。

「龍の瞳」は袋井市のブランド米として生産されている品種、米粒が通常の1.5倍ほどの大きさがあり、粘りと香り、甘みがあるのが特長、市内の米穀店、どんどこあさば、とれたて倶楽部で販売されています。

11月11日には「龍の瞳」をより美味しく食べてもらうため「ふくろいブランド米販売促進協議会」による精米技術コンテストが静岡製機で開かれました。(写真右下)



## 海岸の侵食とサンドバイパス事業

美しい砂浜が広がる遠州灘海岸の侵食が問題になっています。特に10月8日知多半島に上陸した台風第18号では、防風林近くまで波が押し寄せ、砂丘が大きく削られました。(同笠海岸)



市議会では海岸線を復元するため、福田港西側から砂を吸い上げパイプで運ぶサンドバイパス事業の早期稼動などを求める意見書を採択しました。

## 油山寺で驥山の作品展

11月13～15日袋井市が生んだ偉大な書家・川村驥山(明治15年～昭和44年)を記念する作品展が油山寺で開催されました。驥山は幼少の頃より書の神童と呼ばれ、晩年まで書道会の発展に尽くされ、書道では初めて日本芸術院賞を受賞しています。

今回の書展は「鳴沢の会」が市の「協働のまちづくり事業」の採択をうけて実施したもので、多くの入場者でにぎわいました。

